

## 学生寮で学生時代に思いを馳せ、全国模擬授業大会で教え方日本一を目指す

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

私は、学生時代に栃木県育英会が運営なさっている学生寮で2年間お世話になっておりました。そのOB・OG会が、東京にある栃木県育英会の学生寮で5月9日の火曜日に行われました。今日は、そのお話を少しさせていただきます。

2. 私は、住む場所がなかったので、大学1年生と2年生のときに栃木県育英会の東京にある学生寮、その男子寮に入らせていただきました。当時は、男子寮では100名、女子寮では50名ぐらいの学生が生活をしていました。今はそれが逆転して、男子寮は50名、女子寮は100名ぐらいになっているそうです。

3. 学生寮がある場所は、東京都目黒区大橋 2-20-10 です。ここに行くには、渋谷駅から井の頭線に乗って駒場東大前駅で降ります。約3分ぐらいです。そこから歩いて10分ぐらいのところに寮があります。今回訪れ、何十年も前と全く同じでびっくりしましたが、いろいろなことを思い出しました。

4. 私は、役員の方からOB・OG会の総会の前に90分間の記念講演をしてほしいとの依頼を受けていました。そこで、女子寮の食堂を会場にして90分間の講演を行いました。テーマは、「一生勉強、一生青春」です。私の大好きな相田みつを先生のことばをテーマにさせていただきました。

村上春樹さんの作品に「ノルウェイの森」がありますが、私たちと同年代であるため、周りには作品の内容と似たようなことがたくさん起きていました。学生運動をしている方もたくさんいて、大学に行ってもバリケードやストライキで授業をやっていませんでした。そのため、生活の場である学生寮で過ごすことが多く、「ノルウェイの森」の登場人物と同様の精神状態になっていました。まず、このようなこととお話しました。

5. また、私は県立足利高校の出身ですが、同級生に売野雅勇さんという有名な作詞家がいらっしゃいます。売野さんは「涙のリクエスト」や「ギザギザハートの子守歌」などを作詞した方です。彼は青春時代に感受性が豊かでしたので、自分の心の中を「涙のリクエスト」や「ギザギザハートの子守歌」で表現したのではないかと思います。同じ世代なので、歌詞にあるようなことが理解できるというお話もしました。

6. 経験したことがある人はよくわかるでしょうが、学生寮というのは自分の心の中に非常に染み入っています。自分自身のアイデンティティー、存在意義というようなものが根のように這っている気がします。ですから、大学1・2年生の多感な時期に皆さんと同じ寮に入り、いろいろなことを勉強させていただくことができ本当に良かったなと思っています。また、何十年も前の建物が同じ形で存在していることを見て、自分はここで青春の一時期を過ごしたのだなと非常に懐かしくなりました。このようなこともお話ししました。

7. 放送をお聴きの皆さんの中で栃木県育英会の学生寮に入っている方、OB・OGの方がいらっしゃいましたら、ホームページを見てOB・OG会に参加していただきたいと思います。また、栃木県育英会以外の学生寮で大学・短期大学・専門学校・高校時代を過ごした方は、自分が住んだ学生寮や学んだ学校に行き昔のことを振り返り、これからどうするかを考えるのも素晴らしいと思います。

8. 話は変わりますが、本日5月23日(土)と明日24日(日)、明後日25日(月)に、私ども開倫塾が主催する「第10回全国模擬授業大会」が足利市で開催されます。そこで、この模擬授業大会について少し紹介をさせていただきます。

これは、全国の学校や学習塾で先生と呼ばれる方の中で誰が一番教え方が上手いかということ、つまり教え方の技術・ワザを競う大会です。キャッチ・コピーは「チョーク1本で教育改革」です。

9. 私は、「教育改革にはお金が要らない。教育改革は、先生方の教え方の技術が向上すればするほど成し遂げることができる」という強い信念を持っていますので、教え方日本一を目指そうと考えました。ただ、何が教え方日本一かということは各先生が自分で考えればよいことです。そこで、このような分野で日本一になりたいということを自分で1つ決め、その達成を目指すきっかけになればという思いで始めたのが、この全国模擬授業大会です。

10. 今年がちょうど10年目で、明日24日にJR両毛線の富田駅の近くにある白鷗大学足利高校をお借りして開催します。ここに500名以上の参加者が集まり、その前で代表者が自分の得意な分野について15分間の授業を行ってチャンピオンを決定します。

本日23日は教科以外のこと、例えば、保護者に対してのお話・勉強の意義・先生として備えるべき資質などについて15分間で話すという大会を行います。また、私の知り合いで、福島県福島市にある有朋学園高等学院の校長先生をなさっている方が「スマホやipadが教育にどのような影響を与えるのか」という研究で、仙台市にある東北大学から今年の3月に博士号をいただきましたので、その先生の講演もお聞きします。

11. 放送をお聴きの皆さんの中でお時間のある方は、明日24日に白鷗大学足利高校においていただきたいと思います。また、本日23日は足利市研修センターで先ほどお話ししたプレイベントを午後2時から行いますので、是非ご覧になっていただければと思います。よろしくお願い致します。